

7 ソフトテニス

- 大会名称 令和7年度宮崎県高等学校新人総合体育大会・第68回ソフトテニス競技大会
兼第51回全日本高等学校選抜ソフトテニス競技大会県予選会兼第55回九州高校新人ソフトテニス競技大会県予選会
- 主催 宮崎県高等学校体育連盟・宮崎県教育委員会
- 後援 公益財団法人宮崎県スポーツ協会・宮崎県ソフトテニス連盟
- 主管 宮崎県高等学校体育連盟ソフトテニス専門部
- 1 期 日 令和7年11月3日(月)～11月5日(水) ※6日(木) 予備日
- 2 会 場 3日：宮崎市生目の杜運動公園テニスコート 4～6日：都城市都城運動公園テニスコート
- 3 競技規則・競技方法
- (1) ソフトテニスハンドブックによる。
 - (2) 7回ゲーム
 - (3) 団体戦…予選トーナメント・決勝リーグ
個人戦…予選トーナメント・2次リーグ・決勝トーナメント
- 4 引率・監督
- (1) 引率責任者は、校長の認める当該校の職員とする。
 - (2) 監督・コーチ等は、校長が認める指導者とし、それが外部指導者の場合は傷害・賠償責任保険(スポーツ安全保険等)に必ず加入することを条件とする。ただし、外部指導者について各競技専門部における規程が定められ、監督・コーチが上記の基準より限定された範囲内であれば、その規程に従うことを原則とする。
- 5 参加資格
- (1) 選手は宮崎県高等学校体育連盟に加盟している高等学校(中等教育学校後期課程を含む)に在籍する生徒であること。
 - (2) 年齢は、平成19年4月2日以降に生まれた者とする。ただし、出場回数は同一競技2回までとする。
 - (3) チームの編成において、全日制課程と定時制・通信制課程の生徒による混成は認めない。
 - (4) 統廃合の対象となる学校については、当該校を含む合同チームによる参加は認める。
 - (5) 部員不足によるチームの編成が困難な学校は、専門部(専門委員長・受付担当)に必ず連絡をした上で同じく部員不足の学校同士による合同チームでの大会参加を認めることもある。(「合同チーム申請書」を提出すること)
- ア 団体戦においては、部員数が4名での出場を認めているので、部員不足とは3名以下とする。
- イ チーム編成においては、計画的に合同練習を実施できる近隣の学校同士を原則とし、当該校の校長が認めた場合のみ合同チームとしての出場を認める。
- ウ ユニフォームについては、各学校のものを着用する。
- エ 監督・コーチについては、合同チームにて話し合い、申込みに間に合うように監督・コーチを決定する。
- オ 合同チームは上位大会への出場は認められない。大会参加はベスト8までとする。
- カ 個人戦については8ペアを上限としており、「エントリー数内のペアを組めない奇数部員」については「混成ペア」として参加を認める。合同チーム内での混成であればそちらを優先し、合同チーム申請をしている学校以外の奇数部員についてのペアリングについては専門部一任とする。
- (6) 転校後6ヶ月未満の者は参加を認めない。(外国人留学生もこれに準ずる)ただし、一家転住等やむを得ない場合は、所属高等学校長の申請により宮崎県高体連会長の認可があればこの限りではない。
 - (7) 出場する選手は、あらかじめ健康診断を受け、在学する学校長の承認を必要とする。
 - (8) 外国人留学生の参加については、団体戦・個人戦ともにエントリー数の20%前後とする。
 - (9) 上記の条件に違反した場合、または高等学校生徒として品位を保てない場合等には、出場を取り消すことがある。
- (10) 参加資格特例
- 上記(1)に定める生徒以外の参加については宮崎県高等学校総合体育大会開催基準要項のとおりとする。

6 参加制限

- (1) 団体戦 4ペア編成1チーム。
- (2) 個人戦 各学校8ペア以内。

7 表彰

団体戦：男女第3位まで 個人戦：男女第3位まで表彰する。

8 参加申込

- (1) ソフトテニス専門部の申込システム（詳しくは申込要領を参照）にて、データを作成し、公立学校はミライムでデータを送信。私立校は、stakoutairen@miyazaki-c.ed.jpへ、データを送信する。
- (2) 完成した申込用紙に公印を捺印したものは、大会終了まで、申込み責任者が保管しておくこと。
データ送信先（専門部受付担当）

日南高等学校 中須 遼平 宛 TEL 0987-25-1669

(3) 申込締切

令和7年10月10日（金）17:00まで必着。締切後は受け付けない。（FAX不可）

- (4) 個人戦の申込については、強い順に記入のこと。ペア変更については令和7年10月14日（火）12:00までとし、それ以降は受け付けない。

- (5) ペアが成立しない場合の1名での参加を認める。（他校との混成ペアを作る）

9 参加料

- (1) 1人400円とする。

- (2) 徴収方法は、各学校の指示に従うこと。参加料の納入は、高体連発番の文書に従い、学校単位で行うこと。

10 競技日程（エントリー数により、団体戦・個人戦の競技日程を変更する場合があるので監督会議で確認する。）

			受付完了	競技開始	競技終了	
11月	3日(月)	個人戦	8:30	9:00	17:00	(生目の杜運動公園)
11月	4日(火)	団体戦・個人戦	8:30	9:00	17:00	(都城運動公園)
11月	5日(水)	団体戦	8:30	9:00	17:00	(都城運動公園)
						※11月6日(木) 予備日(都城運動公園)

11 会議・組合せ抽選会

専門委員会	10月17日(金) 9:00～16:00	会場：宮崎南高校
監督会議・指導者研修会	10月20日(月) 9:30～16:00	会場：宮崎商業高等学校

※ 監督会議終了後組合せ抽選会を行う。監督会議には各校1名以上出会すること。

実技のできる服装・用具を準備すること。

無断欠会の場合は出場停止とする。（欠会する場合は必ず専門委員長に連絡をし、委任をすること）

12 資格取得

下記の通りの出場権を得る。

全国選抜九州予選会 (熊本県：熊本県民総合運動公園 パークドーム熊本)	九州新人大会 (熊本県：熊本県民総合運動公園 パークドーム熊本)
団体戦 上位2チーム	個人戦 上位8ペア

13 連絡事項

- (1) 競技中の疾病、傷害等の応急処置は主管側で行うが、その後は日本スポーツ振興センターの規定に従って各学校で処置すること。
- (2) 参加者は健康保険証を持参すること。
- (3) 使用球は男子：アカエム 女子：ケンコーとする。
- (4) 服装においては(公財)日本ソフトテニス連盟ソフトテニスハンドブックのユニフォーム等の着用基準を厳守すること。
また背部に日本ソフトテニス連盟指定のゼッケンを着用すること。
- (5) ベンチは若い番号が審判台から見て「左側」とする。
- (6) 団体戦のベンチは監督1名、選手8名とする。
- (7) 審判は原則として敗者審判とする。

※高体連大会で取り扱う個人情報については、要覧記載の「宮崎県高等学校体育連盟個人情報保護方針」に則る。